

「理数教育連携を通じたCBLSPログラム ～豊島区との理数教育連携による専門教育プログラム～」

- 日時 2006年2月18日（土）13:30～17:30
- 場所 立教大学11号館AB01教室
- テーマ 「初等教育と大学教育のニーズとそのマッチング
～豊島区との理数教育連携のために～」
- 対象 本学教職員・学生、小中学校教員、一般
- 参加費 無料

<プログラム>

- 13:30-13:40 挨拶 立教大学理学部長 檜枝光太郎
- 13:40-14:00 経過報告 立教大学理学部・教授 北本俊二
- 14:00-15:00 講演 「21世紀における我が国に必要な理数教育とは？」
東京学芸大学・教授 下條隆嗣
- 15:00-15:30 理数教育企画及びアンケート結果 CBLSP参加学生
- 15:30-16:00 休憩 <ポスターセッション>
- 16:00-17:00 講演 「初等教育と大学教育のニーズとマッチング」
立教大学文学部教育学科・教授 前田一男
- 17:00-17:30 討議

立教大学では、平成17年度文部科学省「現代的教育ニーズ取り組み支援プログラム（現代GP）」として、「理数教育連携を通じたCBLSP（Community-Based Learning in Science Education）プログラム～豊島区との理数教育連携プログラム～」を現在、進めています。本学理学部の学生が理学部教員の指導の下、豊島区内の小中学校と協力して、「科学の楽しさ」がわかる「理数教育企画」を実行しています。

今回、本プログラムの初年度の総括及び次年度以降の展望について、2名の講演者の方に話題提供をしていただき、学内外の方にご意見・ご提言を頂きたいと考えております。このワークショップを通して、「初等教育と大学教育の関係」「大学における理数教育」「理数教育の地域連携」などについて議論を深める機会となれば幸いです。

<問合せ先>

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学理学部CBLSP推進室 矢治健太郎
E-mail:cblls@grp.rikkyo.ne.jp
TEL/FAX 03-3985-2591



CBLSP参加学生による理数教育の企画風景